



大志



【学校教育目標】「よく学び、心豊かで、たくましい児童生徒の育成」

文責 浅利 進

新しい年度が始まり、1か月が経とうとしています。私が本校に赴任してこの1か月で感じたことは、穏やかで落ち着いた雰囲気の中で学校の活動が進められているということです。物事を理解し、自分の中に取り入れるためには、しっかりと見聞きし、考えることが大切です。そのために、自分たちの環境を整える雰囲気作りができていたように感じました。このまま若草中学校全体で成長できるといいですね。

さて、4月7日に130名の新入生と13名の先生方を迎え、全校426名・職員45名の体制で、令和5年度がスタートしました。新2、3年生は、これまでの若中の取組が継承されていて、式や集会時の入退場、話す・聴く態度、授業時の姿勢、爽やかな服装・頭髪などの身だしなみ、元気な挨拶、1年生に優しく丁寧に指導する上級生、和やかな掃除風景等、それぞれの場面に合った学校生活が送れています。今後さらに発展していくことを期待させるスタートとなりました。

今年度から一目でわかる変化がありました。「第3の制服」の着用です。詰襟やセーラー服とは全く違う、男女共用のワイシャツ、プレザー、ネクタイ、スラックスです。入学生も男女問わず着用している生徒がいました。本校の取組の一つであるSDGsの一環で、誰一人取り残さない学校を目指して、昨年度から検討を始め、生徒からの意見も取り入れ、今年度から導入されました。このSDGsの取組は、今後の社会における様々な変化の中でも、私たち一人ひとりが人間らしく生きていくための「持続可能な17の開発目標」です。新しい時代を生き抜くためにも、今年度も生徒会を中心とした生徒の取組に期待をしたいと思います。

本校は、「小中一貫校 南アルプス市立若草中学校」です。若草地区の小学校2校と若草中学校が同じ学校教育目標『よく学び、心豊かで、たくましい児童生徒の育成』のもと、9年間を見通した教育に取り組めます。「小中ギャップの軽減」「いじめや不登校の解消」、そして「学力の向上」等の教育課題に対して、**3校が同じ方向を向いて若草の子どもたちを育てられる**ことで、子どもたちが大きく成長することを期待しています。義務教育の最後の3年間、これまで培ってきた力を更に大きく伸ばしていきましょう。



※ 入学式では、教室飾りつけや教科書準備は2年生が、式場の準備は3年生が、案内・誘導は生徒会役員が、新入生のためにと心を込めて行ってくれました。ありがとう！

【生徒配付用】 カラー版は若中HPにアップしています

4月は始まった途端に、多くの行事が行われました。新任式、始業式から始まって、入学式、新入生歓迎会、修学旅行、家庭訪問、委員会、部集会・・・。1年生は歓迎(?)テスト、3年生は全国学力・学習状況調査もありました。ぎゅうぎゅう詰めであつという間の1か月でしたね。

中でも3年生が一番楽しみにしていた修学旅行が2泊3日で実施されました。私も一緒に京都や奈良に行かせてもらいました。新学級になって1週間もたたないうちに修学旅行だったので、かなりハードな日程だったと思います。その分昨年度までにきちんと計画を立てていたため混乱もなくスムーズに実施できました。初めての新幹線や、歴史ある建築物の見学、友達との宿泊、計画通りに行う行程など、修学旅行で経験したことは、良き思い出になると同時に一回り成長



清水の舞台にて

できたのでは、と感じました。京都も奈良も修学旅行生が多いのはもちろん、海外からの観光客が非常に多く、市バスは一度に乗り切れない場面もありました。そういう意味では、2日目のタクシーでの見学は見学時間が確保できて、良かったなあと思いました。3日間のうち最終日は雨に降られてしまいましたが、事故やけがもなく、予定通り無事修学旅行を終えることができました。3年生の皆さんお疲れさまでした。



法隆寺のクラス別見学

今、自分にできること

本校で勤務するのは2度目になります。前回は教諭としてお世話になりました。様々な生徒を指導し、また、教えられながらともに学んだ9年間を過ごさせてもらいました。当時の同僚の先生方、生徒や保護者、地域の方々には大変お世話になりました。今思えば大勢の方が支えてくださったのだと思います。その若草中学校に、今年度から校長として、再びお世話になることとなりました。今度も先生や生徒、保護者、地域の方々の協力を得ながら、この若草中学校の生徒が母校として誇れるような学校づくりをしていきたいと思います。

入学式の式辞の中で、1年生に考えてほしい2つのことについてお話ししました。一つは「自分にできること」について、もう一つは「自分を大切にすること」です。高い目標を持つことは大切で、そのことに向かって努力する意識を高めることにつながります。でも、達成できるかどうかわからないと、いずれ疲れてやめてしまうかもしれません。自分を振り返り、自分を見直して、今の自分は「これならできる」と考えていることを目標にしてください。実行できて、目標が達成できれば「自分はできる」という気持ちが生まれ、自信(自分を信じる心)につながります。今自分のできる精一杯の努力をして時間をかけて自分を高めてください。もちろん、それを達成するには自分を大切にすることが条件です。この若草中学校が全校生徒一人ひとりの「できること」でいっぱいになるといいですね。